

# 履歴書

2012年 5月28日現在



ふりがな みやた あきら		
氏 名 宮田 晶		
出身地  大阪市	年齢 (満 26 歳)	※ 男 ・ 女
参加したNICEボランティア ・ 国際ワークキャンプ ・ 週末ワークキャンプ	分野 子ども・教育	満足度
場所 (国・市町村まで記入)	タイ・熊本市清和村・大分県中津江村	100%
受け入れ団体	GreenWay・こどもあーと	活動のやりがい度  VeryGood!

こんなボランティアでした
タイの英語日本語教育ボランティアは小学校を周り、英語や日本語を教えるというものでした。
子ども村は約1ヶ月間子どもと野外生活をするものです。どちらも毎日がときどき、わくわく、時には疲れてぐったり（笑）でも笑顔の絶えない毎日でした。

年齢	経歴
18歳	同志社女子大学現代子ども学部に入學を機に教育に興味を持つ。
19歳	国際ワークキャンプ タイに参加 人生初の大チャレンジ！
	タイの経験から自信をつけ、九州子ども村のリーダーに挑戦。周りのサポートにより何とか1ヶ月間過ごすことができた。濃厚な夏休み。
20歳	京都府宮津市波見の週末ワークキャンプのリーダーを引き受ける。
	子どもとしっかり関わりたくなり、YMCA キャンプリーダーを始める。
21歳	子ども村リーダー2回目の挑戦！ 1回目よりうまくいったけど、1回目の失敗だらけも楽しかったな☆
	小学校に就職
26歳	現在1年生の担任。毎日笑顔いっぱい。子どもの若さを吸い取って生きています（笑）
趣味・特技	趣味：散歩、土いじり 特技：料理、イラスト、変顔
座右の銘	大切なものはね目に見えないんだよ。心でみなくちゃね。（星の王子様より）
参加までの旅行経験・ボランティア経験	ヒッチハイクで北海道縦断

記入上の注意 1：鉛筆以外の黒または青の筆記具で記入。2：数字はアラビア数字で、文字はくずさず正確に書く。

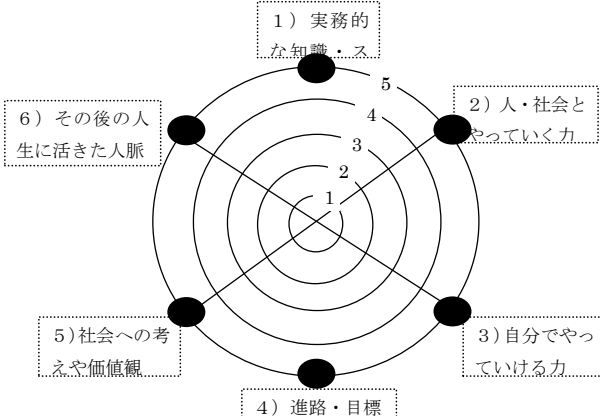
3：※印のところは、該当するものを○で囲む。

志望動機
毎日が少し退屈で、大学とバイトとサークルを繰り返すだけなのがつまらない気がしていました。
何かやってみたいけど、何ができるか、何があるのかわからなかった時に NICE のワークキャンプを知り、「これだ！」って思いました☆子ども村はタイのワークキャンプで自信をつけ、チャレンジしたい気持ちがわいてきたのだと思います。

行くまでに心配だったこと（どう乗り越えたか）
スマトラ沖地震の直後で外務省の HP を見るとタイは渡航要注意の地域となっていました。日本にいると治安の悪化や津波被害など悪い情報ばかりが入っている状態でした。でもそんな状態だからこそ勇気を出して行って現地の人を励ますないと！という思いと本当に危険だったら NICE が STOP サインを出すだろうと自分に言い聞かせました。

家族・友人・学校・職場の反応（私はこうやって説得した！）
上記のことを伝え、連絡が取りづらいくけど本当に事件に巻き込まれたらすぐに連絡がくるから、連絡がないのは元気にすごしている証拠と伝えました。

ワークキャンプとその後の人生（進路決定、参加経験が役立っていること等）
初めて行ったタイでは何事も、とにかくやってみなきゃわからないということ、異文化交流のすばらしさが身に付いたと思います。子ども村のリーダーをしたことでは、引き受けたお仕事は何かなんでもがんばるということが身に付いたと思います。また、子どもと毎日関わることの大変さを超える楽しさ、幸せさが分かりました。ワークキャンプで得た全てのものが今の仕事に結びついていると思います。

<p>成長ダイアグラム ※</p> 	<p>これから参加を考えている人へ、熱いメッセージを♪</p> <p>大学生活は人生と礎です。 ワークキャンプでは机に向かっていただけでは学べないことを学ぶことができます。ひょっとしたら、キャンプ中困難に出会うことがあるかもしれませんが、それも成長のチャンス！それ以上にすてきなものを絶対に得ることができますよ。ぜひぜひもっともっと広い空へはばたいて下さい☆彡</p>
---	--

※成長ダイアグラム（5＝とても得るものがあつた・良くなった。4＝まあまあ得るものがあつた・良くなった。3＝前と変わらなかった。影響なし。2＝前よりもやや劣るようになった・悪くなった。1＝前よりもずっと劣るようになった・悪くなった。）